

学長・教授

浅野 嘉延

■ 学歴

1. 1983年 山口大学医学部卒業

■ 学位

1. 1989年 医学博士（九州大学）

■ 研究分野

1. 内科学
2. 看護教育学
3. 疫学・保健統計学
4. 大学運営学

■ 研究キーワード

1. 血液内科
2. 看護教育
3. 疫学・保健統計
4. 大学運営

■ 研究課題

1. 2007年に本学に奉職して依頼、医療現場での臨床医と看護大学における教員の経験を同時に有する立場を生かして、看護学生に臨床現場で実際に必要となる知識・技術を、適切かつ効率的に教授する教育法の確立を目指してきた。これまで、患者サンプルを用いた実践的な教材の利用や、統計学の専門家ではない視線などから、6冊のテキストを出版してきた（現在、200校以上で教科書採用されている）。
2. 2021年度4月より学長に就任し、本学が社会から求められる大学であり続けるための大学運営の在り方を模索している。

■ 担当授業科目

1. キリスト教と西南女学院のあゆみ（前期）（看護学科、福祉学科、栄養学科、英語学科、観光文化学科）
2. 疾病学各論Ⅰ（前期）（看護学科）
3. 疾病学各論Ⅱ（前期）（看護学科）
4. 保健統計学（後期）（看護学科）

■ 授業を行う上で工夫した事項

※ 助教・助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項

1.	<p>授業科目名【キリスト教と西南女学院のあゆみ】</p> <p>5学科の1年生に対して、本学の歴史とキリスト教主義教育について解説した。複数の教員によるオムニバス形式で進行したが、私は学長として初回に西南女学院の歴史を紹介し、本学の学生であることに自信と矜持を持つように強調した。「感恩奉仕」という共通の精神基盤のうえで学部学科を超えて高めあうことの大切さにも言及した。</p>
2.	<p>授業科目名【疾病学各論Ⅰ・Ⅱ】</p> <p>臨床経験が豊かな専門医によってオムニバス形式で行った。私（内科医）は内科疾患30コマを担当した。自著の教科書「看護のための臨床病態学（改訂5版）」を使用して、内科疾患の系統的な講義を行った。学生が興味を持てるように臨床現場での経験なども紹介した。また、看護師国家試験で出題頻度が高い分野であるため、国家試験の過去問題の解説も行った。</p> <p>小児科疾患8コマは笹月教授（小児科医）が担当し、外科疾患6コマ・麻酔科疾患1コマ、婦人科疾患3コマ・精神科疾患8コマ、耳鼻科1コマなどは医療機関に勤務する専門医の外部講師が担当した。最新の医療知識を教授できたと考える。</p> <p>疾患に関する知識を伝えるだけでなく、病める患者と向き合う医療者としての心構えも教授するように心がけた。</p>
3.	<p>授業科目名【保健統計学】</p> <p>看護学科の学生にとって数少ない社会医学の系統講義である。馴染みの薄い分野であるので、自著の教科書「看護学生のための疫学保健統計（改訂4版）」を使用して、基礎から分かりやすく解説した。毎回の授業の最初に前回の復習を行い、繰り返し説明を行うようにした。また、保健師国家試験で出題頻度が高い分野であるため、国家試験の過去問題の解説も行った。</p> <p>授業中に統計データから「社会問題を考察する」「表をグラフ化する」などのレポートを課した。</p>

■ 学会における活動

	加入時期	所属学会等の名称	役職名等（任期）
1.	1983年6月～現在	日本内科学会	指導医・認定医（1993年9月～現在） 専門医（1993年10月～現在） 認定医・専門医試験の病歴評価担当
2.	1985年6月～現在	日本血液学会	指導医・認定医（1993年9月～現在） 専門医（1993年10月～現在） 功労会員（2023年4月～現在） 九州支部評議員（2011年4月～現在）
3.	1986年6月～現在	日本癌学会	
4.	1998年12月～現在	アメリカ内科学会	上級会員 FACP（2000年1月～現在）
6.	1995年4月～現在	日本医師会	認定産業医（2001年5月～現在）

■ 研究業績等に関する事項（2023年度）

	発行又は 発表の年月	著書、学術論 文等の名称	単著・ 共著の 別	発行所、発表雑誌 等又は発表学会 等の名称	概 要
(教科書／単独執筆)					
1.	2023年9 月	看護学生のため の疫学・保 健統計（改訂 4版）	単著	南山堂（全206 ページ）	著者：浅野嘉延 疫学・保健統計学の基礎を分かりやす く解説した。
(教科書／分担執筆)					
2.	2023年4 月	救急医療	単著	看護のための臨 床病態学（改訂 5版） p808- 817、南山堂	救急医療の知識と技術を解説した。
3.	2023年4 月	内科診療の実 際	単著	なるほどなっと く！内科学（改 訂3版） p2- 23、南山堂	チーム医療、医療面接、身体診察など を解説した。
(教科書／編集)					
4.	2023年4 月	看護のための 臨床病態学 （改訂5版）	共同	南山堂（全855 ページ）	編集：浅野嘉延、吉山直樹 医学の進歩や社会状況の変化にともな い改訂4版よりアップデートした。
5.	2023年4 月	なるほどなっ とく！内科学 （改訂3版）	単独	南山堂（全668 ページ）	編集：浅野嘉延 医学の進歩や社会状況の変化にともな い改訂2版よりアップデートした。
(雑誌)					
6.	2023年4 月	検査値まるわ かりカード	共同	プチナース4月 号付録, 照林社	看護学生に必要な検査値をコンパクト にまとめた。
(その他の執筆)					
7.	2023年	西南女学院 100年のあゆ み	共同	ゼンリンプリン ティックス （全240ペー ジ）	編集：西南女学院創立100周年記念誌 編集委員会（編集委員長：浅野嘉延） 西南女学院の100年のあゆみを記念誌 として発刊した。
8.	2023年	「感恩奉仕」 の精神を未来 につなぐ	単著	西南女学院100 年のあゆみ p.12	学長としての挨拶
9.	2023年	編集後記	単著	西南女学院100 年のあゆみ p239	編集委員長としての編集後記
10.	2023年4	巻頭言	単著	看護のための臨	編集者としての巻頭言

	月			床病態学（改訂5版）	
11.	2023年4月	巻頭言	単著	なるほどなっとく！内科学（改訂3版）	編集者としての巻頭言
12.	2023年	学長メッセージ	単著	西南女学院大学2024入学案内 5	高校生を対象とした大学の紹介とメッセージ。
13.	2023年4月	学長メッセージ	単著	西南女学院大学ホームページ	新年度における学内外への学長メッセージ
14.	2023年5月	修養が広くなければ完全な士と云ふ可かれ	単著	西南女学院月報709:2	巻頭言
15.	2023年7月	ChatGTPの利用について	単著	西南女学院大学ホームページ	生成系AIの利用に関する学長メッセージ
16.	2023年8月	100周年記念誌「西南女学院100年のあゆみ」を発刊しました	単著	広報西南女学院104, 2	100周年記念誌発刊の報告
17.	2023年8月	ウクライナからの留学生について	単著	西南女学院大学ホームページ	ウクライナ留学生の報告
18.	2023年10月	地球温暖化と健康被害	単著	しおんのそのあゆみ 10月号	巻頭言
19.	2023年11月	医療制度の崩壊	単著	西南女学院月報715, 2	巻頭言
20.	2023年11月	女子大学の教員となって	単著	九州大学第一内科同門会報 2023	学長就任の報告
21.	2024年1月	能登半島地震により被災された皆さまへ	単著	西南女学院大学ホームページ	地震被災者へのメッセージ
(学術論文)					
(翻訳)					
(学会発表)					
(講演)					

1.	2023年7月	社会問題と医療		2022年度シニアサマーカレッジ（北九州）	高齢者を対象に医療問題を解説
2.	2023年9月	命の大切さ		あおぞら高校講演（北九州）	高校生を対象に命の大切さを講演
(挨拶)					
1.	2023年4月	入学式式辞		西南女学院大学入学式（2023.4.4）	学長式辞
2.	2023年4月	入園式式辞		シオン山幼稚園入園式（2023.4.13）	学長式辞
3.	2023年5月	開講式式辞		ファーストレベル開講式（2023.5.13）	学長式辞
4.	2023年8月	閉講式式辞		ファーストレベル閉講式（2023.8.26）	学長式辞
5.	2023年9月	卒業式式辞		秋の卒業式（2023.9.22）	学長式辞
6.	2023年12月	閉講式式辞		セカンドレベル閉講式（2023.12.16）	学長式辞
7.	2023年1月	年頭所感（西南女学院の危機と改革）		全教職員との集会（2024.1.4）	財政状態と今後の方針を報告
8.	2023年3月	卒業式式辞		西南女学院大学卒業式（2024.3.19）	学長式辞
(メール配信)					
1.	2023年4月	学長メッセージ		全教職員へメール（2023.4.7）	年度初めのメッセージ
2.	2023年6月	学長メッセージ（臨時）		全教職員へメール（2023.6.12）	大学改革などのメッセージ
3.	2023年9月	学長メッセージ		全教職員へメール（2023.9.27）	後期始めのメッセージ
4.	2024年1月	学長メッセージ		全教職員へメール（2024.1.5）	年頭のメッセージ

■ **外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）**

(1) 共同研究				
	研究題目	交付団体	研究者 ○代表者()内は学外 者	交付決定額 (単位:円)
1.	なし			

(2) 個人研究				
	研究題目	交付団体	交付決定額 (単位:円)	備考
1.	なし			

■ 社会における活動

	任 期 期 間 等	団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等
1.	2016年6月～現在	医療法人起生会 大原病院	産業医
2.	2015年4月～現在	北九州市立医療センター	医の倫理委員
3.	2021年4月～現在	九州労災病院	治験審査委員会委員
4.	2021年4月～現在		研究倫理委員会委員
5.	2021年4月～現在		臨床研修管理委員
6.	2021年4月～現在	社会福祉法人 福音会	理事長

■ 学内における活動等 (役職、委員、学生支援など)

	任 期 期 間 等	会議・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等
1.	2011年4月～現在	西南女学院評議員会	評議員
2.	2016年8月～現在	地域連携室運営協議会	委員
3.	2019年4月～現在	西南女学院理事会	理事
4.	2021年4月～現在	西南女学院大学・大学短期大学部	学長
5.	2021年4月～現在	西南女学院理事会	常任理事
6.	2021年4月～現在	将来計画検討プロジェクト	メンバー
7.	2021年4月～現在	公的研究費運営管理部門	最高管理責任者
8.	2023年10月～現在	将来計画委員会	委員長